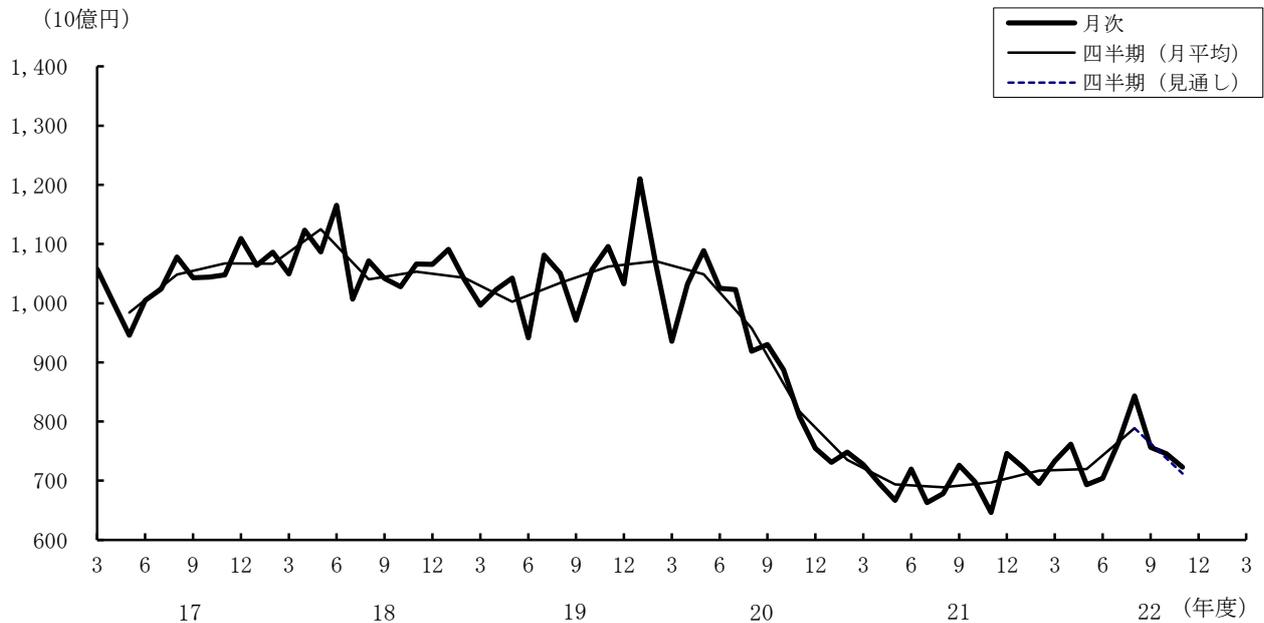


平成22年11月の機械受注実績

機械受注は、持ち直し傾向にあるものの、非製造業で弱い動きがみられる。

民需（船舶・電力を除く）



(備考) 四半期(見通し)の22年10~12月は「見通し調査(22年9月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。

対前月(期)比

(単位:%)

需要者	期・月	21年	22年				22年			
		10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 見通し	8月 実績	9月 実績	10月 実績	11月 実績
受注総額		8.0	9.0	△3.9	11.1	△2.0	9.8	△9.2	6.6	△8.3
民需		0.6	3.0	△3.5	17.1	△11.5	24.6	△21.8	△0.9	△6.3
〃 (船舶・電力を除く)		1.1	2.9	0.3	9.6	△9.8	10.1	△10.3	△1.4	△3.0
製造業		16.8	14.2	△8.6	12.2	△1.8	12.5	△20.7	1.4	10.6
非製造業(除船・電)		△7.9	△3.7	5.8	9.9	△15.2	8.3	3.0	△8.7	△10.5
官公需		△17.0	2.7	△0.2	4.4	△0.7	10.1	△14.7	9.7	△1.6
外需		26.7	13.4	2.4	4.9	9.3	△3.7	6.9	16.0	△17.8
代理店		9.0	7.9	2.2	2.0	4.0	16.8	△16.4	△5.1	18.1
(参考)										
民需(船舶・電力・携帯電話を除く)		2.6	4.8	△0.1	7.7		11.2	△14.2	0.6	0.8

(備考) 1. 季節調整値による。

2. △印は減少を示す。

3. 見通しは22年9月末時点の調査。